



# えんだより

令和7年度 7月号

今年は梅雨の合間の晴れた日には、暑い陽射しが照りつけ、既に夏の到来を感じます。梅雨が明けたら、いよいよ夏本番ですね！

7月は七夕夏まつりや、プール・水遊びなど楽しいことが盛り沢山です！夏ならではの遊びを楽しみながら、ご家族やお友だち、先生たちと一緒に元気に楽しく過ごし、夏の思い出を作っていきたいですね！



## ☆☆7月の行事予定☆☆

- |              |            |
|--------------|------------|
| 5日（土）        | 七夕夏まつり     |
| 7日（月）        | お誕生会       |
| 9日（水）        | 乳児身体測定     |
| 10日（木）       | 幼児身体測定     |
| 18日（金）～19（土） | さくら組お泊まり保育 |
| 21日（祝・月）     | 海の日（休園）    |
| 25日（金）       | 避難・消火訓練    |



## ☆登園靴についてのお願い☆

登園靴は、災害時に玄関から避難する際にも使用しますので、運動靴が好ましいです。夏場サンダルで登園される場合は、靴箱に運動靴を入れておいてください。ご理解とご協力をお願い致します。



## ★夏期休み予定について★

夏のお休み予定が決まっている方は、7/1（火）にコドモンより『夏期休み予定アンケート』が配信されますので、7/8（火）までにご回答ください。追加でお休みが増えた際は口頭でお知らせください。職員も順番に夏休みをとりますので、お仕事がお休みの場合は、家庭保育のご協力を宜しくお願い致します。

また、重要事項説明書にも記載させて頂いている通り、海外へ行かれる際は必ず、職員にお声掛けください。よろしくお願い致します。



### お知らせとお願い

- 保育園門扉から玄関前にかけてのゴムチップ（赤い部分）が経年劣化している為、張り替え工事を行います。

7/6（月）～7/13（日）

※上記期間中は車での送迎は出来ません。※  
天候などにより期間が延びる可能性があります。

工事に伴い、登降園の際にご協力頂く事があります。  
自転車・バギーでの送迎は通常通りして頂けますが、徒歩の方も  
駐車場を通りますので十分お気を付けください。  
掲示・コドモン配信もご覧ください。

～ご協力宜しくお願い致します～





# 7月の計画 ひよこ組

梅雨入りと同時に、朝から気温も高く夏の訪れを感じるような毎日が続いていますね。一方で朝夕の涼しい時間にはテラスや芝生で過ごしたり、バギーに乗ってお散歩したりとお外で遊ぶのが大好きです。室内ではマットの山や風船遊び、シフォン布遊び等、体を動かす遊びを楽しみながら過ごしています。寝返りや、うつ伏せの姿勢から方向転換するなど体勢を変えて体を動かしたり、這い這いやすり這いをしたり、立つのを楽しんだり、歩行をしたり、一人ひとりの運動発達が見られています。保育者が設定した遊びに自分から移動して遊んだり、触れたり、つかんだりなどなんでも興味いっぱいの、ひよこ組さん！シフォン布遊びでは、手をうんと伸ばして引っ張ってみる姿や、保育者が「いないいないばあ」の声に合わせて動かすと、ニコニコの笑顔で反応する姿が見られ、とても可愛いらしいです。

これから暑さが本格化し、水を使った遊びが増える時期になります。水遊びや沐浴、夏ならではの感触遊びも取り入れながら、暑い時期も楽しく快適に過ごしていけるようにしたいと思います。



## 養護

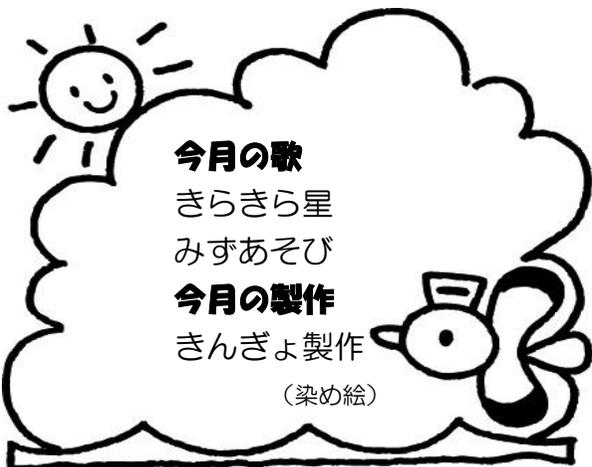
- 一人ひとりの健康状態を把握しながら、暑い夏を快適に過ごせるようにする。

### 10ヶ月～1歳3か月

- 手づかみやスプーンを使おうとしながら、自分で食べることを楽しむ。
- 保育者に見守られながら、水遊びや感触遊びを行い、色々な感触を味わう。

### 6か月～8か月

- 口を開けてスプーンに乗っている食材を食べようとしたり、舌や口をよく動かし食事をする。
- 保育者と一緒に水遊びや感触遊びを行い、心地よさを感じる。



### ☆お願い☆

- ★汗を沢山かく時期ですので、こまめに着替えを行っていきたいと思います。着替えは多めに準備をお願いします。
- ★毎朝水遊びチェック表の記入をお願いします。水遊び・沐浴を行った翌日は、新しい水遊びセットを、カゴに入れて頂くように、合わせてお願いします。



# 7月の計画

うさぎぐみ

本格的な夏の暑さとなり室内でものびのびと楽しく過ごせるよう、リトミックや巧技台などの全身遊びや水遊びをして楽しんでいる子どもたち。

最近、赤ちゃん人形を使ってのごっこ遊びに夢中で、ミルクを飲ませてあげたり、おんぶをしてお散歩をしてあげたりと、赤ちゃん人形に話しかけながら嬉しそうにお世話をしている毎日です。本当の小さなお母さん、お父さんのようで心が和む光景が広がっています。

友だちの遊びに興味を持ち、自分なりの楽しみ方を見つけていく姿も増え、「かして」「いいよ」「ありがとう」「一緒に遊ぼう」などの簡単なやり取りも活発になってきています。今後も日々成長していく子どもたちの声を丁寧に受け止め、温かく関わっていきたいと思います。



## <養護>

- ・活動と休息のバランスを取り、時には少人数保育を取り入れ健康に過ごせるようにする。

## <全体>

- ・水や感触遊びを通して、面白さや心地良さを味わい夏ならではの遊びを楽しむ。

## <2歳1か月～2歳3か月>

- ・身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。
- ・模倣遊びを通して、友達や保育者とのやり取りを楽しむ。

## <1歳8か月～1歳11か月>

- ・保育者に誘われながら、身の回りのことに興味を持つ。
- ・保育者と一緒に模倣遊びを楽しむ。



### 今月の歌

- ☆みずてっぽう
- ☆たなばたさま

### 今月の製作

- ☆シュノーケリング製作  
(絵の具スタンプ)

## ☆お知らせ☆

水遊びが始まりました♪シャワーの際も必要になるので 毎日必ず、水遊びチェック表をご記入下さい。

水遊びセットを使用した翌日は、補充をお願い致します。





# 7月の計画

## ぼんだぐみ



梅雨の合間に見える晴れ間がうれしい季節になりました。6月の雨に負けず、室内遊びでも様々な遊びをして過ごしていた子どもたち。小麦粉粘土やスライム遊びでは、「なにこれ!」と不思議な感触に驚きながらも、動物を作ったり色を混ぜ合わせたりし夢中になって楽しむ姿が見られました。最近では、「〇〇したい」「これ、見て!」など自分の気持ちを言葉で伝える姿が増えてきました。お友だちの名前を呼んで遊びに誘ったり、一緒に笑い合ったりと、関わりもぐんと深まっています。

これから本格的に暑くなっていきます。体調の変化に気をつけながら、無理のないペースで子どもたちが夏ならではの遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。

### <養護>

・暑さによる疲れや体調の変化に配慮し、こまめな水分補給や休息がとれるようにする。

### <高月齢児 4月～8月生まれ>

- ・水や風など、夏ならではの自然に感触を楽しみながら、好奇心や探求心を育てる。
- ・「一緒にやろう」「かして」「どうぞ」など、簡単な言葉のやりとりを通して、友だちとの関わりを深める。

### <低月齢児 9月～1月生まれ>

- ・水や砂などの感触遊びを通して、五感を使ってのびのびと遊ぶ。
- ・「自分でやってみたい」という気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣への意欲を育てる。



### ☆おねがい☆

- ・連絡帳の「コメント(家庭での様子)」欄は、短い内容でも構いませんので、できるだけ登園前に内容を送信いただけますようご協力をお願いいたします。お子さまの園での生活をより丁寧に見守るための参考にさせていただいております。
- ・朝、悪天候でも日中天气が回復し水あそびをする場合もあれば、シャワーのみ行う場合もありますので、登園時には毎日必ず「水あそびチェック表」へのご記入をよろしくお願いいたします。
- ・お着替え袋・水遊びセットに入れるオムツも含め、持ち物全てに分かりやすく記名をお願いいたします。

# 7月の計画 すみれ組



暑さも日々増していき、いよいよ本格的な夏の訪れを感じます。水や氷、泥んこなど夏ならではの遊びが楽しめる季節となりました！園では「いつプールできる～？」「またお水であそびたい！」とワクワクしている子どもたちの姿が毎日のように見られています♪楽しいこと、遊ぶことが大好きなすみれさん！暑さを忘れ、遊びに夢中になる様子も多くあるため、こまめに水分補給をしたり、日陰で遊んだりと夏の暑さと上手に付き合いながら、思いきり楽しんでいきたいと思えます。

## 【ねらい】

- ◎水や氷、泥に触れ、夏ならではの遊びや活動を友だちと体験し十分に楽しむ。
- ◎自分の好きな遊びを十分に楽しむ中で、友だちのしていることにも興味を示し、遊んだり、関わったりする。
- ◎夏の生活の仕方を知り、自分でやってみようとする。

## 【内容】

- ・プール、水あそびの身支度や体拭きなど、自分でできる事をやってみようとする。
- ・水や氷、泥、絵の具などの感触を味わいながら、夏ならではの遊びを楽しんだり、開放感を味わったりする。
- ・ルールのある遊びを友だちや保育者と一緒に楽しみ、みんなで遊ぶ楽しさを味わう。
- ・自分の気持ちを自分なりの言葉や教えてもらいながら、相手に伝えようとする。
- ・絵の具やクレヨン、色水などを使って色が混ざることに関心を持ったり楽しんだりする。

☆身の回りのことを自分でしようとする姿を認めたり、励ましたりすることで自信を持ちながら安定した気持ちで過ごせるようにしていく。（養護）

【うた】 おばけなんてないさ  
にじのむこうに  
くじらのとけい

【製作】 夏野菜観察画（クレヨン・絵の具）  
アイスクリーム製作（混色あそび）

## ☆ お知らせ・おねがい ☆

- ★プール、水あそびがない日でもシャワーを行うことがあります。チェック表は必ず毎日記入をお願いします。無理なく楽しめるよう、体調が優れない時や見学の際には、受け入れ時に直接口頭でもお伝えください。
- ★今後も泥んこ遊び、ボディペインティング等も行っていく予定です。水着やTシャツ・ズボン等子どもたちが思い切り遊んだ日のお洗濯のご協力をお願い致します！お持ち頂く際には、入れ忘れのないようお気を付けください。
- ★ロッカーの着替えや記名したビニール袋の補充をこまめをお願いいたします。



# 7月の計画 たんぽぽ組

蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは生き生きと遊んでいます。最近、外ではダンゴムシ探しにハマっていて、ダンゴムシを見つけると「大きいからお父さんかな!？」  
「緑の点々があるから女の子なんだよ」と興味津々!他にも色鬼や氷鬼、ドロケイを汗だくになって楽しんでます。お部屋では「紙芝居づくり」がブームになっているたんぽぽ組さん。自分で描いた絵から物語を想像し作っていく力が育っていて、成長を感じています。

「みんなで一枚ずつ絵を描いて、それを一つのお話にしたら楽しいかもね」と、ワクワクしている姿が見られ、近々「たんぽぽ組紙芝居づくり」を計画中です!

これから暑い日も増えてきますが、子どもたちとも一緒に健康な過ごし方を確認しながら、元気に楽しく過ごしていきたいと思います!

## 【ねらい】

- ◎夏の過ごし方を知り、日陰で遊んだり水分補給を行ったりしながら健康に過ごす。
- ◎友だちや保育者と一緒に、夏の遊びを存分に楽しむ。
- ◎遊びや活動を通して自分の思いを主張し、友だちの思いにも気付いたり友だちとの関わりを深めていく。

## 【内容】(☆養護のねらい)

- ・夏の生活の仕方や習慣を身に付け、自分でできることをしようとする。
  - ・夏の虫や生き物に触れたり、図鑑で調べたりして興味関心を持つ。
  - ・プール・水遊びの約束やルールを守り、安全に気を付けながら楽しむ。
  - ・水や泥、氷などで遊ぶ中で、全身を使って遊ぶ楽しさや様々な感触を味わう。
  - ・自分の思いを主張する中で、友だちの言葉を聞こうとし相手にも思いがあることを知ろうとする。
  - ・遊びの中でやってみたい事や考えたことを、保育者や友だちに提案する喜びを感じる。
  - ・夏野菜の成長や収穫を喜び、自分たちで育てた野菜の特別感を味わう。
- ☆身の回りの事を自分で考えて行えるようにし、できた充実感を感じられるようにする。

【うた】 とんでったバナナ  
おばけなんてないさ  
南の島のハマハマハ大王

【製作】 海の生き物製作(絵の具)  
夏野菜観察画



## ☆お知らせ☆

- \*プール・水あそびを行わない日でも、シャワー浴を行なうことがあります。登園時には毎日必ず水あそびチェック表の記入をお願い致します。(7:00~1F、7:40以降~2F ホワイトボードに掲示しています。)  
無理なく楽しめるよう、体調が優れない時や見学の際には、受け入れ時に直接口頭でもお伝えください。
- \*今後は泥んこ遊び、ボディペインティング等も行っていく予定です。  
水着やTシャツ・ズボン等子どもたちが思い切り遊んだ日のお洗濯のご協力をお願い致します!お持ち頂く際には、入れ忘れのないようお気を付けください。

# 7月の計画 さくら組



暑い日差しの中でも「今日お外に行く？」と元気いっぱいな子どもたち！  
クラスでは、夏祭りで行う盆踊りの練習を思いきり楽しむ姿が見られています。そんな中、少しずつ準備を進めてきたお泊まり保育がもうすぐとなり、子どもたちは話し合いをする度にワクワクする様子が増えてきました！「〇〇がしたい！」と誰かが提案すると、「それいいねー！」と賛同する姿がたくさん見られ、4月には手を挙げて意見を伝える姿が少なかったさくら組さんが、みんなの前で自信をもって自分の考えや思いを発表したり、友だちの意見を聞いてそこから発展させたりする姿に大きな成長を感じました。ワクワクドキドキがいっぱいのお泊まり保育が子どもたちにとって楽しい思い出となるよう、力を合わせて取り組んでいきたいと思えます！

## 【ねらい】

- ◎水遊びやボディペインティングなど、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
- ◎友だちとの関わりを深め、一緒に考えたり、協力したりして行う楽しさや大切さを感じる。
- ◎やり遂げた事や出来るようになった事を喜び、自信を持って様々な活動に取り組む。

## 【内容】（☆養護）

- ・汗の始末や水分補給・衣服の調節等を行い、夏を健康に過ごす。
  - ・時間や先の予定等、自分なりに見通しをもって生活する。
  - ・夏の自然現象や動植物に興味関心をもち、自分から関わったり、調べたりする。
  - ・共通の目的の実現に向けて、一緒に考えたり、協力したりして取り組む。
  - ・友だちと協力する中で、目的を一緒にやり遂げようとする気持ちを育てていく。
  - ・相手にも思いや考えがある事を認めながら、自分の思いを伝えようとする。
  - ・体験した事や見たものなど、描いたり作ったりしながら表現する事を楽しむ。
- ☆自分の考えや思いなどを言葉で伝えながら、やり取りを深めていけるように援助していく。

### 【うた】

- ・とんでったバナナ
- ・おばけなんてないさ
- ・南の島のハメハメハ大王

### 【製作】

- ・お泊まり保育の思い出画
- ・スチレン版画
- ・夏野菜の観察画

## ☆お知らせとお願い☆

- ・シャワー浴のみ行うこともありますので、登園時には忘れずに水遊びチェック表に記入をお願いいたします。体調がすぐれない時や見学の際には直接口頭でもお伝え下さい。今後はボディペインティング等も行っていく予定です。
- ・思い切り遊んだ日には、お洗濯のご協力をお願いいたします。



# ほけんだより 7月号 2025年

社会福祉法人いずみ いずみ青葉台保育園 看護師



梅雨が明けると、いよいよ夏がやってきます。今年の夏も厳しい暑さが続きそうですね。

子どもたちはイベントの多い夏を楽しみにしています！暑さに負けず、元気に楽しく過ごせるよう水分補給をこまめに行い、栄養と休息をしっかりとっていきましょう。



## 夏に流行する三大感染症

	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱【プール熱】
主な症状	発熱（38℃以下） 喉の痛み 口中、手のひら、足の裏、膝、肘、お尻などに水疱、	突然の高熱（38℃以上） 喉の痛み 口中、喉に水疱	高熱（38℃以上） 喉の痛み 眼の充血や目やに
感染期間	水疱が発生した数日間や、高熱がある数日間 症状が治まってからも2~4週間は便の中にウイルスが排出される	突然の高熱（38℃以上） 喉の痛み 口中、喉に水疱	熱や目の充血している間、 治まってから1か月間は注意が必要
登園目安	発熱や口腔内の水疱が治まり普通の食事が摂れる *要「登園届」	発熱や口腔内の水疱が治まり普通の食事がとれる *要「登園届」	高熱、充血等の症状が消失した後2日経過していること *要「意見書」
感染予防	オムツ交換後の手洗いはしっかり行う	高熱、充血等の症状が消失した後2日経過していること *要「意見書」	食器やタオルなど、顔に触れたものを共有しない

\* 疑わしい症状がみられた際は受診をお願いします \*

\* 同様の眼が充血する症状 \*

### 治療法は？

ウイルスが原因の感染症のため特効薬はありません。症状に応じた対処療法と、栄養・休息が1番の治療になります。



### 流行性角結膜炎【はやり目】

眼の充血、目やに、流涙の症状。プール熱と違って眼だけに症状がでる。プール熱同様感染力が強い為、タオル等の共有はしない。 \*要「意見書」



# みんなで『こどもの熱中症』を防ぎましょう

## 大人より暑さに弱い



こどもは体温調節が未発達です。特に汗をかく機能が未熟で、暑さを感じてから汗をかくまでに時間がかかり、体温を下げるのにも時間がかってしまうため、体に熱がこもりやすく体温が上昇しやすくなります。



## 環境の影響を受けやすい



こどもは体重に比べて体表面積が広い分、外気温の影響を受けやすいです。また身長が低い為、地面からの照り返しの影響を強く受けます。

## こども自身では予防できない



こどもは遊びに夢中になってしまうと身体の異変に気付かないことがあります。また自ら体調不良を伝えることが難しく、服装などでの暑さ調節もうまくできません。

## 【予防ポイント】

- 栄養バランスの良い食事。
- 適度な運動。
- 普段から暑さに体を慣れさせる。
- 通気性の良い服装、帽子を忘れずに。
- 外出時は、涼しい場所でこまめに休憩、水分補給、適度な塩分補給。
- 保冷剤や冷たいタオルで身体を冷やす。
- こどもの様子を観察。
- 十分な睡眠時間。



## 【車内に置き去り】

昨今、車内に置き去りにされたこどもが熱中症でなくなるという痛ましい事件が発生しています。夏場の車内は短時間で高温になる為、絶対にこどもだけを車内に残してはいけません。

暑さ指数 (WBGT)

31°C

運動は原則中止

28°C

厳重警戒  
(激しい運動は中止)

25°C

警戒  
(積極的に休息)

21°C

注意  
(積極的に水分補給)

ほぼ安全  
(適宜水分補給)

暑さ指数とは、熱中症を予防する目的として気温・湿度・日射・輻射をもとに算出する指標です。園では地域の「熱中症情報」や「熱中症警戒アラート」の発令を把握し、熱中症指数計で実際の指数を確認しています。状況によっては課外活動時間や保育内容を変更することがあります。ご了承ください。ご家庭でも外出する際は参考にしてみてください。

環境省

『熱中症予防情報サイト』



## \*6月の感染症報告\*

6月25日現在

感染性胃腸炎 1名 突発性発疹 1名 咽頭結膜熱(プール熱) 1名

報告があった方以外にも腹痛や下痢、嘔吐などの胃腸炎症状があったお子さまが複数名いらっしゃいました。下痢や軟便が続いている、食事量・水分摂取量が減っているという時は脱水になりやすいです。気温が高い日が続いていますので、長引かせないように早めに受診をするなどご配慮をお願いします。また虫刺されや汗疹など肌トラブルが見られるようになりました。とびひにならないようご注意ください。



2025年 社会福祉法人いずみ

じめじめとした季節が続きますが、梅雨が明けると本格的な夏の到来です。これから迎える夏休みシーズンにお出かけを予定しているご家庭も多いのではないのでしょうか。いつもと違う環境での食事もしみ一つですね。たくさん夏を満喫して楽しい思い出を作ってくださいね♪



### ⚠ 食べ物による誤嚥事故に気をつけましょう ⚠

近年、子どもの食べ物による誤嚥窒息事故が多く報告されています。子どもは、大人に比べてかむ力が弱く、うまくかめずに丸のみしてしまうことがあります。さらに、のどに詰まったものを吐き出すための力も弱く、咳で押し出すことが出来ずに気道を塞いでしまい、窒息につながる危険があります。そのような事故を防ぐためには、特定の食べ物に限らず、全ての食材が誤嚥につながる可能性があるという意識を持つことが大切です。他にも、食べ物に対する注意だけでなく、食べさせ方へのアプローチも重要なので、ご家庭でも以下のポイントを参考にして子どもの食事を見守るようにしましょう。



### 《誤嚥事故防止のための食事提供のポイント》

- ゆっくり落ち着いて食べることができる環境を作りましょう
- 正しい姿勢で座っているか確認しましょう
- 子どもの口に合った量や大きさを与えましょう
- 急いで飲み込まずゆっくりよくかんでから飲み込むように促しましょう
- 食事の時は水や麦茶などの水分を取りながら喉を潤して食べるようにしましょう
- 口に食べ物が入っている状態でお話をするのはやめましょう
- 遊びながら、立ち歩きながら、テレビを見ながらなどの「ながら食べ」をさせないようにしましょう
- 食事中に眠くなったり、泣き出したりした場合は食事を一旦中断しましょう
- 食事中に驚かせないようにしましょう
- 食事の時は必ず大人が見守るようにしましょう



★特にイヤイヤ期の子どもは食事中に遊んだり、泣いたり、寝てしまったりと注意が必要な時期でもあります。他にも、乳歯から永久歯への生え代わりの時期は、いつもよりうまくかむことができないので気をつけて食べるように声掛けをしましょう。



## が必要な食材

★切り方・加熱時間・とろみをつけるなど調理法を工夫することで安全に食べることができる食材もあります。子どもに合わせて提供してください。

球形や大きさから軌道に入りやすくつまりやすい食材						
ミニトマト	ぶどう	さくらんぼ	うずらの卵	個装チーズ	あめ・ラムネ	乾いたナッツ・豆類
弾力がありかみきりにくい食材			粘着力が高く飲み込みにくい食材			
いか		こんにゃく		もち		白玉団子
弾力がある又は繊維が残るため飲み込みにくい食材						
葉野菜		きのこ類		わかめ	ソーセージ	薄切り肉
固さや切り方によってはつまりやすい食材			固くてかみちぎりにくい食材			
りんご		なし		えび	貝類	焼きのり
唾液を吸収して飲み込みにくい食材						
ゆでたまご	鶏ひき肉	焼き芋・ふかし芋		パン類	カステラ	



## 熱中症の予防と対策について

子ども（乳幼児・幼児）は、体温調節が未発達です。知らず知らずのうちに熱中症になっていることがあります。大人が注意して見守っていきましょう。暑い季節に向け、普段から徐々に暑さに身体を慣れさせましょう。（暑熱順化）

- 気温と湿度をこまめにチェック。暑さ指数 や 熱中症警戒アラート も参考にしましょう。
- 屋内で熱中症になることもあるため、エアコンや扇風機を適切に使いましょう。
- のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給しましょう。
- 通気性の良い服装で、帽子など日よけ対策もしましょう。
- 日差しや地面の熱から守りましょう。
- こどもの異変に敏感になりましょう。
- 無理をせず、適度に休憩しましょう。
- 短時間であっても絶対に車内をこどもだけにせず、降ろし忘れにも注意しましょう。
- 十分な睡眠と食事を摂りましょう。

